



第32回日本急性血液浄化学会学術集会

The 32nd Annual Meeting of the Japan Society for Blood Purification in Critical Care

ホーム

会長挨拶

開催概要

プログラム・日程表

演題募集・採択演題一覧

会期 2021年10月2日(土)・3日(日)

会場 ラフレさいたま
埼玉県さいたま市中央区新都心3-2

会長 中元 秀友
埼玉医科大学総合診療内科 教授



よくわかるセミナー 11

16:40 ~ 17:10

司会：東京医科大学八王子医療センター腎臓病センター腎臓外科・移植外科 上野琢哉

EUS11 CRRT trauma/Dialytrauma

京都第二赤十字病院救急科 成宮博理

本会は大学病院のICUやHCUにおいて敗血症や臓器不全、急性腎不全、ショック等の救急領域の疾患に対して行われている特殊な人工透析に関する学会です。これまで消化管の穿孔性腹膜炎や腸管壊死による敗血症で手術後の患者さんがショック状態（血圧が50～60台）から改善しない事を自身も多く経験してきました。その瀕死の状態であった患者さんへの周術期管理として、昇圧剤投与や人工呼吸管理、中心静脈や経管栄養を用いた栄養管理に急性血液浄化を用いることで多くの患者さんを救える事が出来ました。一方で予測死亡率が4割を超える状況の疾患・病態の患者さんですので、厳しい結果を経験してきたのも事実です。本会の評議員でもある事からこれまでも座長や司会に携わる事も多く、これからも1人でも多くの患者さんを救命すべく情報発信や新たな知見を習得すべく学会へ貢献していきたいと思っております。